

くふうてんの つかいかた

名前

がくせいのし

ポイント

○「、」や「。」を 正しく つかえるようになりましょう。

ドリル

1 つぎの 文^{ぶん}について、あとの もんだいに 答^{こた}えなさい。

ぼくはいしやになりたい。

(1) 「ぼく」の になりたい ものが「いしや」だと わかる ように てん（ ）を 一つ つけて、文を 書きかえな さい。

(2) 「ぼく」の になりたい ものが「はいしや」だと わか るように てん（ ）を 一つ つけて、文を 書きかえ なさい。

2 つぎの 文^{ぶん}しょうの（ ）の ところに、一つだけ ま る（ ）を つけるとしたら、どこに つけますか。そ の ばしよを、(1) から (10) の 番^{ばん}ごうで 書^かきなさい。

お父^{とう}さんは (1) テレビで (2) やきゅうを (3) 見る のが (4) 大好きです (5) ぼくも (6) いっしょに (7) 見る (8) うちに (9) 大好きに (10) なりました。

3 つぎの 文^{ぶん}の () の ところに、一^{ひと}つだけ てん () を つけると したら、どこに つけますか。その ばしよの 番^{ばん}ごうを、 の 中^{なか}に 書^かきなさい。

(1) ぼくは (1) あやとりが (2) とくいです。

(2) きのう (1) えきまえの (2) やっきよくに (3) いきました。

(3) わたしの (1) おとうさんは (2) がっこうの (3) せんせいを (4) して (5) います。

(4) いもうとと (1) わたしとで (2) おばあちゃんの (3) 家^{いえ}へ (4) いきました。

くんとんの つかいかた

ドリル

かいとう

ヒント

<p>1</p> <p>(1) ぼくは、いしやになリたい。</p> <p>(2) ぼく、はいしやになリたい。</p>	<p>2</p> <p>(5)</p>	<p>3</p> <p>(4) (3) (2) (1)</p> <p>(2) (2) (1) (1)</p>
<p>1</p> <p>てん()をつけることで、味のきれめをしめすことができます。</p>	<p>2</p> <p>「大^{だい}すきです」というところで文^{ぶん}が おわって いる ことに ちゆうもくしましょう。</p>	<p>3</p> <p>(1)・(3)</p> <p>「だれは」を あらわす ことばのあとに「、」をつけます。</p> <p>(2) 「いつ」を あらわす ことばのあとに「、」をつけます。</p>